

小林市議会「みんなで語ろう会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	野尻地区	担当 班	議員名	担当
参加人数	37 名（男 31 名 女 6 名）		溝口 議員	司会進行
開催日	令和元年 7 月 31 日（水）		時任 議員	活動報告（総務文教）
開催時間	午後 7 時 00 分～8 時 30 分			（経済産業）
会場	野尻庁舎（2 階大会議室）			（市民厚生）
その他			原 議員	（広報広聴）
			西上 議員	（総務文教）
		1 班	三好議員・舞田議員	記録・報告書作成

◎班代表者 時任 議員

意見交換会の内容		※□市民の意見	■議員の意見
テーマ①	市民が利用しやすい地域交通のあり方について		
【意見交換の概要】			
□福祉バス野尻線の利用実績・前年との比較はどうなっているか。また、バスを小型化するという ことについて、どうなったか。			
■利用実績は平成 27 年度 11,135 人、平成 28 年度 10,625 人、平成 29 年度 10,636 人、平成 30 年度 10,506 人である。現状のバスと小型のバスでの経費は変わらないので現段階では考えていな いという当局からの回答であった。			
□高校生のバス料金 30,000 円限度助成について、市内に通学している高校生が限定であるが、 宮崎方面へ通学している高校生はなぜ対象外なのか。			
□紙屋地区の高校生は宮崎への通学もある。差別せずに早急に解決してほしい。			
■議会でも幾度となく一般質問で質問している。9月議会では「市外の高校への通学生を対象とす ると、市外高校への通学を助長する。一部定員割れをしている市内高校の状況を考えると市内で の経済活動等与える影響も大きいと考えられ、現時点で市外高校への通学費補助は考えていな い」との答弁であった。			
□福祉タクシー券について、地域性を考えて、遠距離の1回2枚までは実情に合わない。 普段使っていない軽トラックがあるだけで対象にならない。どうにかならないか。			
□福祉タクシー券の複数人乗車利用による出し合わせ利用はできないか。確認したら、1回につき 2枚までしか使えないとのことであった。不公平ではないか、議会で要請してほしい。			
■後日、当局へ確認したところ乗車人数分利用できるとの回答であった。			
□福祉バスを野尻地区から市立病院まで行くよう検討してほしい。市民は乗り換えで暑い中長時 間(1時間以上)待っている。			
■宮崎交通(株)との競合路線のため走れない。宮崎交通との交渉も含めて、委員会等でも十分討 議し、地域の意見を伝えていく。			

テーマ②

地域の課題について

【意見交換の概要】

□室内防災無線が最初からよく聞こえない。対応できないか。

■デジタル化に対応して野尻分もすべて入れ替えるので改善される。

□最近高齢化で集落恒例の七夕道作りも大変である。市でどうにかできないか。

■どうしてもできないとの相談があるところは建設課に対応させるが、要望全てへの対応は難しい。

□消防協力会費について、分区を離れると負担金が無くなるということで、分区を出ていくように促しているようでもあり、不公平である。市の方で徴収できないか。なんらかの方策はないか検討してほしい。

□消防協力会費は地域ごとに格差があり不公平である。市のほうで徴収できないか。消防団の出動費も差があるのではないか。

■報償費と出動費はどこも同額である。組は自主的な組織であるので話し合いが基本である。法で強制することができない。地域で協力費としてもらっているところもある。まちづくり協議会の中で、そういう事業について、予算を使う検討も行っているところもある。

□議員定数削減も要請したが1人減だった。委員会構成は5名ではだめなのか。

■議員定数は賛否両論あるが、市民の皆様と一緒に考えていきたい。

□財政状況の厳しい自治体など研修してほしい。

□移住定住促進の提案ができるような議員研修をしてほしい。

■議員の視察研修のあり方を検討する。

□保育園は洋式トイレになっているが、小学校はいまだに和式がたくさんある。子育てにやさしいまちづくりになっていない。早急に対応を。

■トイレの問題は改善計画に基づき改善されつつある。地域の意見を当局に伝えていく。

□地域おこし協力隊との交流会はできないか。野尻の宣伝動画を作りたいとの話がある。

■委員会でも地域おこし協力隊との意見交換会は行った経緯がある。

□先般の避難指示に対する避難者が出たが、避難所は座卓が2つだけであった。椅子や高机は畳が傷むとの職員の説明があった。足の痛い高齢者が多いがもう少し何とかできないか。寝具は本人準備とあるが最低限のものは準備できないか。

■当局に強く改善を求める。

□電力小売り事業（グリーンシティこばやし）について、将来的には売電価格が安くなると聞くと聞くが、ノウハウがないのに事業目的達成できるのか、市民の税金が無駄に使われないよう議員が監視してほしい。

■西諸広域葬祭センターは小売り事業者からかなり安く電気を買っている。今後はソーラー発電も安く購入できるので利益がでると説明を受けた。

□空き家対策について（大脇公民館前）。何十年も放置されている空き家があるので、確認してほしい。

■今後、法的対応が検討されている。

□公立保育園の民営化の話があるが、進捗状況や内容について教えてほしい。

■保育園の市営・民営はそれぞれ良さや特徴がある。保護者説明会があり、住民説明会も必要となるかもしれない。その後公募になる予定である。民営化について賛成も反対もある。今後、保育の質が問われる。

□高校交通費の通学補助金は所得制限があるのか。

■所得制限はない。

意見交換会の内容

※□市民の意見 ■議員の意見

自由意見の交換

□「語ろう会」であるので、もう少し議員の思いを話してほしい。メッセンジャー的な内容が多い。

■意見交換会の充実を目指して、引き続き広報広聴委員会で協議を行い、努力したい。

議会活動報告への意見